

平成27年度 行政評価事業別シート

実計対象	<input type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	小林 貴彦
全体計画				経費区分		—		内線		3615	
事務事業名	8237 特別支援学校管理運営事業										
所 属	300100 教育委員会事務局・学校教育課										
施 策	02010700 特色ある魅力的な学校づくりの推進										
予算 科目	会計	01 一般会計									
	科目	100401 教育費・特別支援学校費・特別支援学校費									
	事業	010000 特別支援学校管理運営事業									
事業目的		事業概要・効果									
特別支援学校の維持管理や運営に要する経費で、教育環境の維持整備を図る。		特別支援学校の維持管理 学校運営の円滑な実施 教育環境の維持整備									

PLAN-DO

年度実績及び予定

平成22年度 実績	平成23年度 実績
平成24年度 実績	平成25年度 実績
	特別支援学校の維持整備、学校運営に要する経費の支出、教育環境の維持整備
平成26年度 実績	平成27年度 予定
特別支援学校の維持整備、学校運営に要する経費の支出、教育環境の維持整備	特別支援学校の維持整備、学校運営に要する経費の支出、教育環境の維持整備

指標名						単位					
算式						単位					
年 度	平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	平成27年度			
目標値	目標										
実績											
指標選定の理由											
最終年度目標の根拠											
指標名						単位					
算式						単位					
年 度	平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	平成27年度			
目標値	目標										
実績											
指標選定の理由											
最終年度目標の根拠											
指標名						単位					
算式						単位					
年 度	平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	平成27年度			
目標値	目標										
実績											
指標選定の理由											
最終年度目標の根拠											

事業費

(単位：千円)

		平成26年度 決 算	平成27年度 予 算
事業費		8,209	8,924
特 定 財 源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	1,132	1,600
一般財源		7,077	7,324
人 員 数 (人)	正規職員	0.1	0.1
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
	正規職員	685.8	685.8
人 員 コス ト	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
	計	685.8	685.8
	市民一人当たりの経費	0.2	0.2
総額		8,894.8	9,609.8

(単位：千円)

平成26年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	300	謝礼
11節 需用費	1,297	消耗品、燃料費、食料費、印刷製本費、修繕料
13節 委託費	65	警備保障委託料
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	93	教科研究会負担金外
その他	6,454	備品購入費、教材備品購入費、役務費、機器賃借料、受信料等

(単位：千円)

平成27年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	1,400	消耗品、燃料費、食料費、印刷製本費、修繕料
13節 委託費	65	警備保障委託料
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	113	教科研究会負担金外
その他	7,346	備品購入費、教材備品購入費、役務費、機器賃借料、受信料等

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の生命・財産を守るために市が実施することが必要不可欠な事業であるか ・行政内部の管理運営上必要な事業であるか ・市が主体となり実施すべき事業か ・法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか ・目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	必要不可欠
評価コメント	「地域の子どもは地域で育てる」の理念に基づき、学校の適切な管理運営を行い、特別支援教育の充実を図るため。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・事業の成果は上がっているか ・目標に対する達成度は十分か ・市民生活上の課題解決に貢献しているか ・行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか ・事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	大変有効
評価コメント	「地域の子どもは地域で育てる」の理念に基づき、学校の適切な管理運営を行い、特別支援教育の充実を図っている。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか ・効率性向上に努めているか ・使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	学校の設備の状況等、教育的な要望等を十分把握し、効率的な管理運営に努めている。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

「地域の子どもは地域で育てる」の理念実現に向け、支援学校の教育充実や環境整備等の管理運営を行なった。

ACTION**1次評価**

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	2次評価	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント	2次評価コメント			
「地域の子どもは地域で育てる」の理念実現に向け、継続的に環境整備する。	障害の有無に関わらず、地域のなかで共に生活し、共に育ち共に学べる環境づくりをすすめていくことが必要である。			

外部評価

次年度以降の方向性
外部評価コメント